

● 日本及びその周辺での主な地震活動

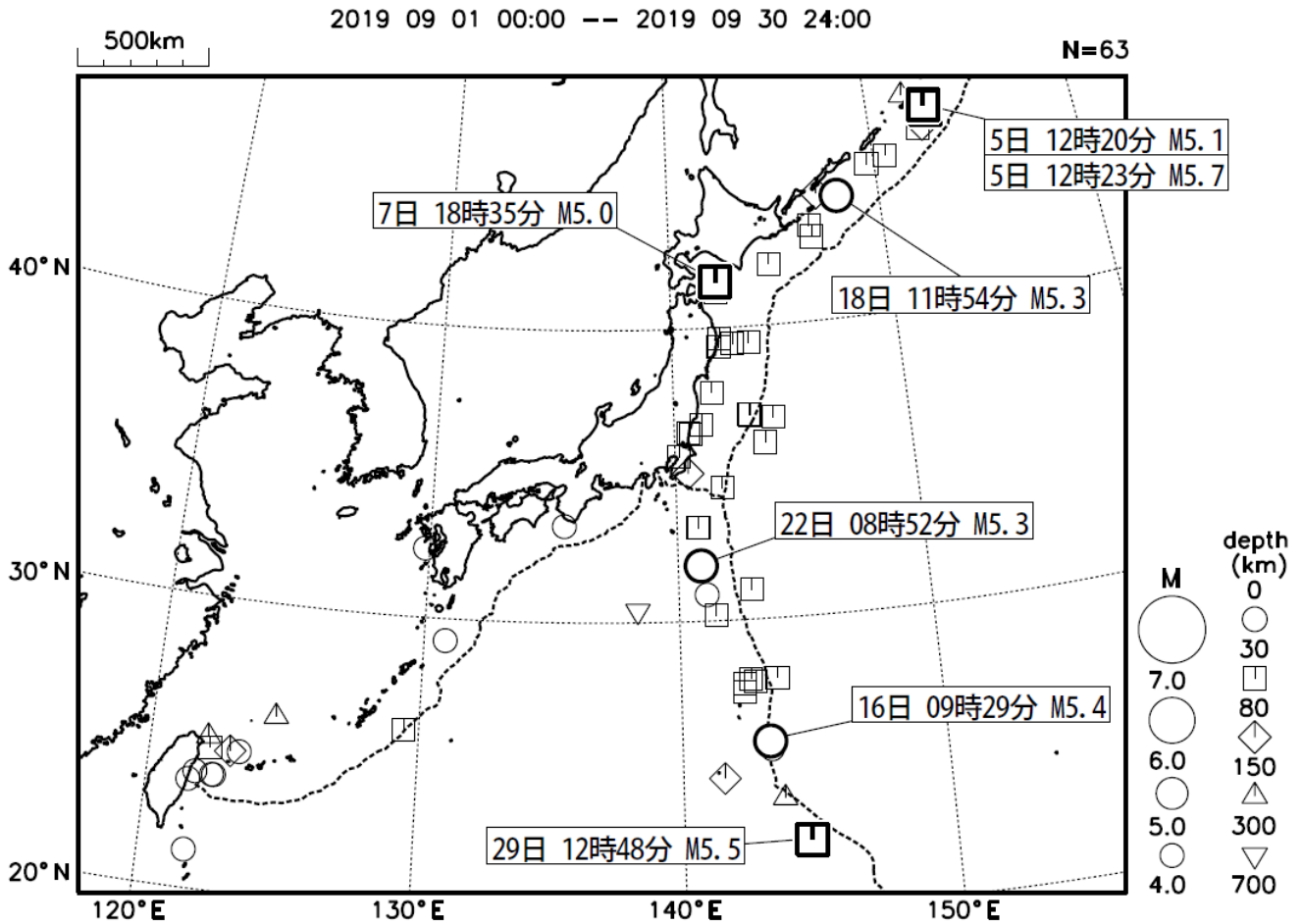


図1 令和元年9月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

令和元年（2019年）9月に日本国内で震度4以上を観測した地震は0回（8月は2回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は63回（8月は83回）であった（図1）。9月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3に示す。9月中に震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（8月は震度5弱以上を観測した地震は1回であり、津波を観測した地震はなかった）。

令和元年9月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和元年9月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	9 7 18 35	青森県東方沖（注7）	5.0	5.2	・ ・ ・ ・	3：北海道 青森県 函館市泊町* 階上町道仏* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内*	6

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）情報発表に用いた震央地名は「浦河沖」である。

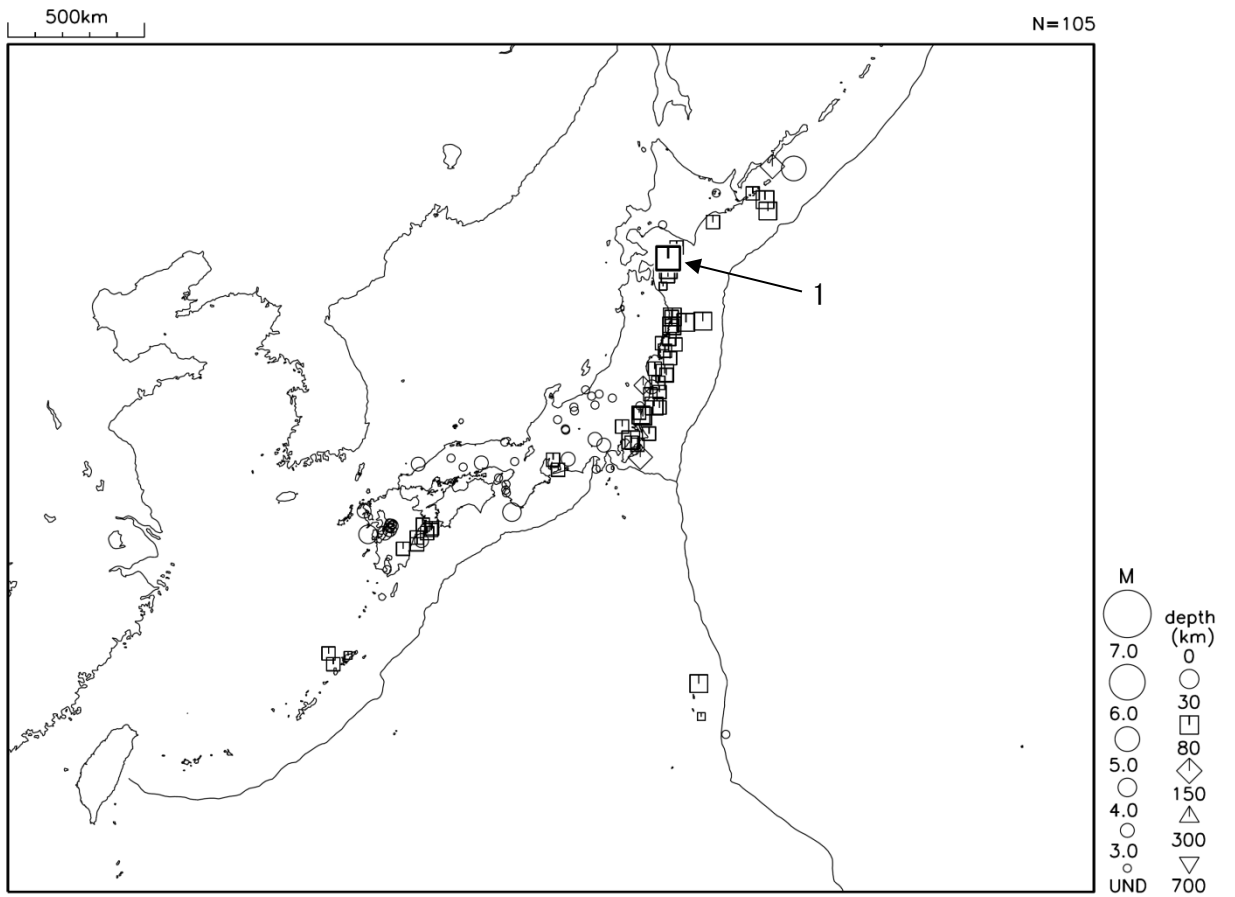


図2 令和元年9月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

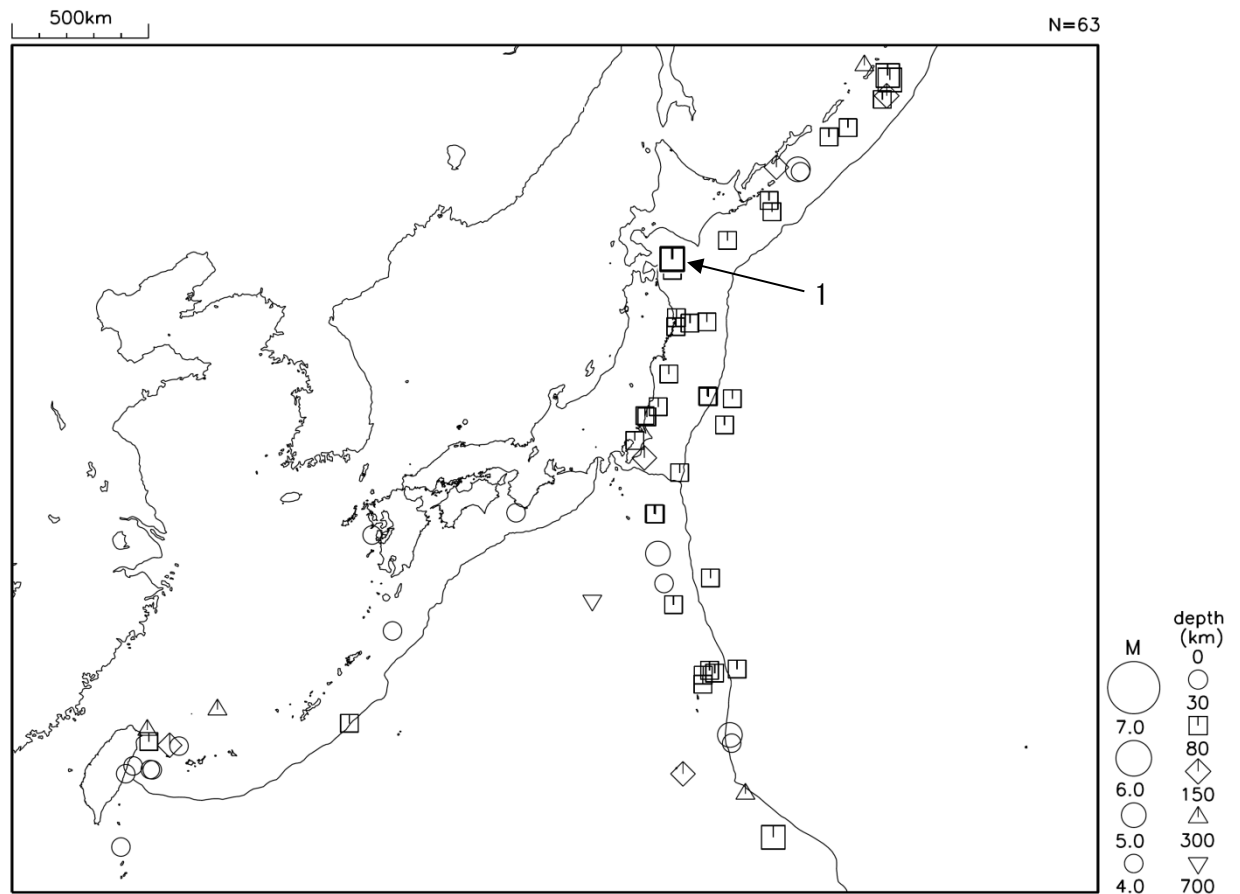


図3 令和元年9月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）